

私は、一人じゃないんだ

# 猫と私と、もう1人のネコ

吉名莉瑠 一青窈

市川右若 市川新八 大國千緒奈 坪内陽子

福田サン 白川雄也 塩田みう 松浦弘歩 樋口千颯  
(子役)

津田寛治

監督：祝大輔 脚本：阿久根知昭

主題歌：一青窈「ただやるだけさ」(日本コロムビア)

プロデューサー：阿久根裕行 伊賀宣子 佐々原葉子 白川雄也 石川翔一

アソシエイトプロデューサー：岸川弘典 西美砂子 沈潔 和田吉正 音楽：中西ゆういちろう

撮影：岩男海誠 照明：長沼修二 録音：地福聖二 美術：木俣恵太 スタylist：久保木裕子

ヘアメイク：田中翠 助監督：久高将也 編集：古川誠 協力：飯塚市・北九州市・福岡市

配給：トリプルアップ ©2024「猫と私と、もう1人のネコ」製作委員会





ありふれた日常が崩れた中で見つける、自分らしさとは…  
突然ヤングケアラーになった女子高生と、そばにいた“猫”の物語。

〈ストーリー〉

美術部に所属する女子高生 清瀬櫻は、母の環に東京への進学希望を伝えるが、とりあってももらえず…そんな中、久しぶりに父 紘一も揃った楽しい夕食を過ごすのが、突然母から引っ越しの話が出る。娘の意思を大事にしたい紘一とは対照的に一方的に自分の想いを通そうとする環は、紘一を家から追い出してしまう。ぎこちない母子生活の中、環が倒れたという連絡が！誰にも言えない気持ちを匿名でSNSに書き込み始める櫻だが、次第に追い詰められて…

〈ヤングケアラーとは〉

本来大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポーターなどを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。子どもが家事を手伝ったり、家族の世話をすることは、ごく普通ですが、問題なのは、子どもができる範囲を超えて、心身に大きな負担がかかっているということです。本来なら受け取れたはずの勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛無い時間…これらの「こどもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしているのです。また、本人や家族に自覚がなく、家庭内のデリケートな問題を知られたくないと隠したり、ケアの担い手であることが当たり前暮らしの中で、それをどう伝えたらよいのか、誰に伝えたらいいのかを悩む子どもたちも多くなります。



〈本作品は〉

“子どもが子どもらしくいられる街”をみんなでつくりたい。周りの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで「誰かに頼ってもいいんだ」と思えること。それはきっとすべての人が幸せに暮らせる社会をつくる一歩。その一助になればとの想いが込められています。



登場人物相関図



5/4(土) ▶ 5/10(金) 連日10:00より上映

舞台挨拶やプレゼントあり! 詳細はホームページにて➔



元町映画館

☎078-366-2636

🌐 www.motoei.com

📷 @moto\_ei